

工業団地脱炭素化推進業務委託に係る審査基準

審査項目		審査基準	配点	
業務遂行能力	業務理解度	本業務の目的、趣旨を十分理解した提案を行っているか	5	
	業務実績	同様の業務を実施した実績があり、本業務成果を期待できるか	5	
	実施手順	業務実施手順は適切であるか	5	
	実施体制	業務内容を実現するための適正な実施体制が具体的に示されているか	5	
企画提案内容	業務実施内容	県が指定する工業団地内の企業100社を対象とするアンケート実施及び回答企業へのヒアリングの実施について、実施手法、アンケート項目、聞き取り内容が具体的かつ有効な結果となるような方法である場合、優位に評価する。	10	
		【評価テーマ1】 県内工業団地及び県内外の製造業における脱炭素化に関する調査、ヒアリングの実施	県内外5,000社を対象とするアンケート実施及び回答企業へのヒアリングの実施について、実施手法、アンケート項目、聞き取り内容が具体的かつ有効な結果となるような方法である場合、優位に評価する。	10
		調査対象企業の選定基準、アンケート実施に関する問い合わせ対応や、回収率を上げるための方策が、具体的かつ有効な結果となるような方法である場合、優位に評価する。	5	
	【評価テーマ2】 再生可能エネルギー供給率の算出及び電力調達手法の比較、実現可能性等の整理	アンケート結果をふまえて、複数のパターンの再生エネルギー供給率を設定した場合の電力調達手法の比較や、実現可能性、メリット、デメリットの整理の手法が具体的かつ有効な結果となるような方法である場合、優位に評価する。	15	
	【評価テーマ3】 再生可能エネルギー設備と導入量・コスト等の算出、先進事例の比較・研究	再生エネルギー供給量に応じた設備規模（太陽光パネル、蓄電池等）や設備導入にかかるコストの算出方法、先進事例の比較・研究について、具体的かつ有効な結果となるような方法である場合、優位に評価する。	10	
	【評価テーマ4】 省エネ診断の実施及び結果報告	アンケート結果をふまえて、協力企業にとって有用な省エネ診断の実施内容の提案となっている場合や、省エネ診断の実施件数が多いほど優位に評価する。	10	
	【評価テーマ5】 報告書	県が指定する工業団地の脱炭素化・RE100工業団地の実現推進を行うにあたり、有効な報告書の内容となるような提案であれば、優位に評価する。	10	
経費	経費見積	経費は妥当な金額になっているか	10	
合計			100	

○提案者が2者以上ある場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上の者のうち最も高い点を獲得した者を契約候補者として選定します。
 ○提案者が1者の場合は、各審査員による合計点が、満点の6割以上で、かつ審査員の合議により認められた者を契約候補者として選定します。